



みのぶ 社協だより

編集／発行

社会福祉法人 身延町社会福祉協議会
〒409-2523 南巨摩郡身延町波木井 272-1
TEL 0556-62-3773
FAX 0556-62-3777
HP:<http://www.minobushakyo.jp/>
平成 28 年 3 月 15 日発行



中富ディサービス



下部生きがいディサービス



利用者のパワー集結!!

身延生きがいディサービス

共同募金のご協力
ありがとうございました！

- 社協の一年を振り返って
- 福祉作文最優秀賞作品ご紹介
- 共同募金寄付者ご芳名ご紹介
- トピック・寄付ご紹介



この社協だよりは皆様の共同募金の一部で発行しています。

春号
Vol. 20
2016

社協の1年を振り返ってみました。

福祉教育

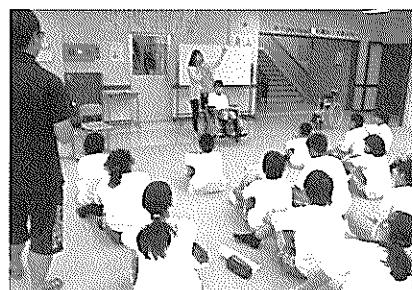
毎年、要請のあった町内の小中学校へ、車椅子の使い方や、高齢者疑似体験等の福祉教育を実施しています。今年度も3校の小中学校で授業を行いました。



久那土小学校

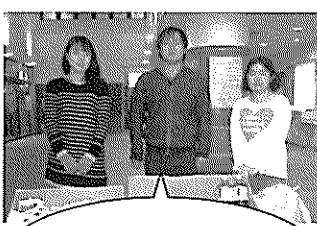


久那土中学校



身延中学校

フードバンク



身延山大学の学生さんにも
ご協力いただきました！

今年度もフードドライブにご協力いただき、ありがとうございました。みのぶまつりやフードドライブにてみなさまにいただいた食糧は、**342.5kg**となりました。ご好意で寄せられた食品は、食にお困りの方の支援に使われます。来年度も予定しておりますので、ご協力お願いします！

提供食品についてのお願い

- 賞味期限が明記されているもの
- 賞味期限が一ヶ月以上あるもの
- 未開封であるもの
- 破損で中身が出でていないもの
- お米は常識の範囲で古くないもの



身体障がい者福祉会



身体障がい者福祉会では、今年も日帰り旅行や、新年互会などを通じて交流事業を行いました。



県主催のゲートボール大会やグラウンドゴルフ大会、障がい者文化展などにも積極的に参加しました。

男性料理教室

60歳以上の男性を対象とした料理教室が今年度も全6回開催されました。

講師の栗田恭子先生と、食生活改善委員さんにご協力をいただき、美味しい料理をつくりました。



福祉バス

福祉バスは毎週門野の湯への送迎を行いました。

また、福祉のまちづくり等の研修に町民のみなさまに広くご利用いただきました。



運行予定表は年度終わりに記布予定です！

生きがいデイサービス

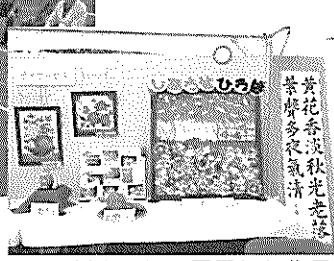
身延

身延生きがいデイサービスでは、春の桜の花見に始まり、11月には四尾連湖に紅葉狩りに行きました。干支の申のだるまも完成し、個性ある作品になりました。

運動は百歳体操を取り入れ、筋力強化を計っています。一人ひとり年を重ね、大変なことも増えたと思いますが、笑いのたえないデイであるよう、頑張っていきたいと思っています。



百歳体操の様子



みのぶまつりに展示した作品



仕上がったしめ飾り作品



久那土保育園児の来訪

下部

下部生きがいデイサービスでは、利用者様の希望を取り入れ、外出行事で外食、花見、買い物の機会を増やし大変好評でした。また、しもべ荘への訪問や、保育園児とのふれあい、大正琴、朗読のボランティアによる訪問もあり、外との交流でいろいろな体験をしていただくことができた一年になりました。

年末には素材である藁の確保から始まり、各自来年への思いを込めて一つひとつ手づくりのしめ飾りを持ち帰っていただきました。来年も利用者様の声を聞きながら、楽しいと思っていただけるデイにしたいです。

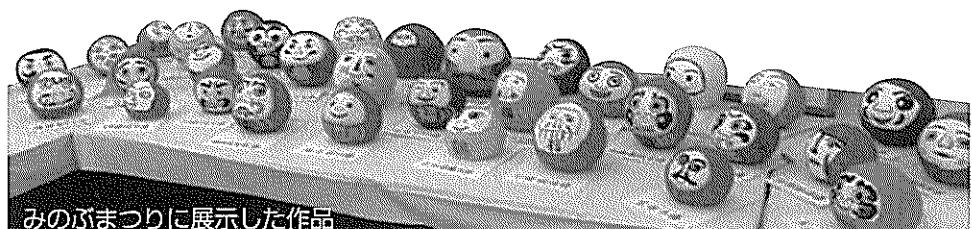
デイサービス

中富

中富デイサービスでは、昨年初めての試みとしてクラフトパークへ外出しました。好天に恵まれ、園内を散策し自然に親しみ、木々の紅葉を楽しみました。また、11月3日のみのぶまつりに出演するため約4か月を費やし、一人ひとりだるまづくりに挑戦しました。当日は大勢の方に見ていただき、大変好評でした。

また当デイサービスで、約12年ご利用いただいている利用者様が、100歳の誕生日を迎えられました。ささやかではありますが、これからも元気で通所していただけることを願い、お祝いをしました。

今後も当デイサービスでは、一人ひとりの個性を活かした作品づくりや、利用者様に沿った新しい取り組みを取り入れ、満足していただけますよう努めていきたいと思っています。



みのぶまつりに展示した作品



今年度も2種類の無料相談を行いました。

地域の民生委員さんが相談に乗ってくれる心配ごと相談を毎月2回、弁護士による無料相談を5月、8月、11月、2月の計4回実施しました。

来年度も開催を予定していますので、困りごとや悩みごとがありましたら、お気軽にお問い合わせください。



老人クラブ



長塙の獅子舞(町文化財)についての学習

10月1日、老人クラブ連合会の役員を対象に、地域資源の再発見と会員の知識の活用を目的とした史跡・文化財などを巡るフットパスを開催しました。

地域に詳しい会員さんの協力を得て6カ所を周り、身延町について学ぶと同時に会員相互の交流を深めました。

福祉作文最優秀賞作品のご紹介

大切な助け合い

大河内小学校6年

福祉に一番大切なことは、助け合うということだと思います。とくに、体のどこかが悪い人には、助け合うことが本当に大切になつてくると思います。

僕のひいおばあちゃんは、足が悪く、1本づえを使って生活をしていました。毎日散歩をしていて、ころばないかと、僕は心配していました。最初は、どうやつて声をかけられない僕の顔を見て、「大丈夫だよ。」



福祉ポスター小学生の部
最優秀賞 身延小学校6年

人を思いやる気持ち

中富中学校2年

「福祉」福祉という言葉を最近まで私は、高齢者の人を支えて助けるという意味だと勘違いしていました。福祉という言葉は、この世にいる人達が豊かな生活をくりり一人一人くことが出来ないひいおばあちゃん

んに、今度こそ、自分に出来ることをしていこうと思いました。夕ご飯の時に、車イスを押して、おばあちゃんを、テーブルまで、つれていきました。ひいおばあちゃんは、自分で手を持って食べる事が、出来なかつたので、僕が、スプーンで、ご飯を口まで運ぶと、ひいおばあちゃんは、口を開けて、おいしそうに食べてくださいました。僕は、食べてくれて良かつたと思い、うれしい気持ちになりました。もつとひいおばあちゃんの役に立つことをしていきたいと思いました。そして、ひいおばあちゃんが、トイレに行く時には、ドアを開けたりしめ

たりして手伝いました。このようなことをして、僕は、ひいおばあちゃんの手伝いをすることが出来ました。僕は、自分で、ご飯を食べたり、トイレに行くことが出来ます。あたり前だと思つてしていることが、年をとると出来なくなつてしまふこともあるので、出来ない人の気持ちを考え、これからも自分が、年をとると出来なくなつてしまふこともあります。トイレに行くことがあります。あらかじめ、人の役に立つことをしにうつし、人の役に立つことをしていきたいです。一人一人が思いやの気持ちを持ち、身近なところから助け合える社会を作つていいことが大切だと思いました。

少ないし、簡単に募金はできない。だけど学校でもペットボトルキヤップを集めたり、古切手を集めたり私たち子どもでもできるボランティアがある。お金じゃなくても困つている人を助けることができるなら

味だと知り、自分が勘違いをしていたことに恥ずかしく感じた。もちろん高齢者の人達を支えたりするのも福祉の中に入つていてとても大切なことだけぞそれ以外にも被災の人達に募金をしたり、食料が全くない国に自分達の分を送つたりすることも大切で福祉の中に入つているということを初めて知つた。一人一人が幸せに生活すれば良いのかな、などわかりませんでした。はすかしくて、出来ない気持ちもありました。何もしてあげられない僕の顔を見て、

ているよりももつと世界では助けを求める人がいるはず。小さな命を少しでもすくうことができるように自分なりにがんばっていると思う。

世界にいる人よりも身近な存在。「家族」私の大事な家族の祖父は、昨年天国へ旅立った。亡くなるまで私は、しっかりと歩けない祖父の手伝いをしていました。私が思っていたよりも大変で体力が必要で一人支えるのもすごく大変なんだなあと思った。私は、祖父が少しでも楽に生活できるように、長生きできるようにできるだけの努力をした。でもやっぱり支えるのは、難しくて途中で手伝いをしなくなったりするときがあった。だけど私が小さいころ大事に育てくれた祖父にどうしても恩返しがしたくてまたがんばろうって思えた。小さいころ支えてもらつたから私も祖父を支えられるようになりたい。支えるということは、大事なことで素晴らしいことだとあらためて思った。祖父は、亡くなってしまったけどこれからもどんな人とでも支え合つて幸せな国をつくりたい。

いろいろな体験をして福祉について学べたからその学習したことを行って行動をしていきたい。

「しあわせ」の意味

身延高等学校3年

「しあわせ」とは何か。その答えは人それぞれだ。聞かれた時にやつても違う。今の私は「しあわせ」だと感じることが多くある。しかしもし、重い病気になつても、大地震により被災者となつても、心から「しあわせ」と思うことが出来るのだろうか。

私がテレビで見た一人の女性は、高校生の時に交通事故に遭い、左半身麻痺・記憶障害が残つた。体は自由に動かず、昨日の記憶もほとんどない。もちろん一人では何をする事も難しい。そんな中、彼女は家族や友人に支えられ、出来ることは全て自分でやるうとした。テレビの中の彼女はいつも笑顔で「しあわせ」そうだった。彼女が日々の出来事を忘れないように書いていた日記にも「しあわせ」の文字があつた。自分の日記に書いていたのだから、彼女は本当に「しあわせ」だったのだろう。家族や友人の支え、そして彼女の強さは本当に素晴らしいも

のだと感じた。

「しあわせ」になりたいと思う人はたくさんいる。多くの人が明るい未来を想像するだろう。しか

し、事故や災害に巻き込まれる可能性は誰にもある。どんなに大変な状況に置かれても、自分次第で彼女のように「しあわせ」と感じじうことができる。そのような「しあわせ」が本当の「しあわせ」なのだと思う。

私が考える「しあわせ」に自分の力だけでなるものはない。食べる事、学校へ行く事、笑う事、家族や友達がいる事、好きな事ができる事、生きている事など「しあわせ」には様々な形がある。しかし、どれも他者が関わっている。自分の「しあわせ」の為に動いてくれている人がいるのだ。また、「しあわせ」そうなる人を見ると自分も嬉しくなるものだ。

つまり、「しあわせ」は自分一人のものではない。「しあわせ」を喜んでくれる人がいること。それが一番の「しあわせ」を喜んでくれる人がいること。そして、自分の「しあわせ」を喜んでくれる人がいること。それが将来管理栄養士になって、毎日欠かせない食事の時間に、「しあわせ」を感じてもらえるよ



“赤い羽根共同募金”へのご協力誠にありがとうございました！ 多くの善意が集まりました。

今年度も町民の皆さまのご協力をいただき、誠にありがとうございます。

みなさまからのご好意で寄せられた募金は、さまざまな事業に役立てられています。

共同募金で
おこなわれた事業



小地域福祉活動助成事業

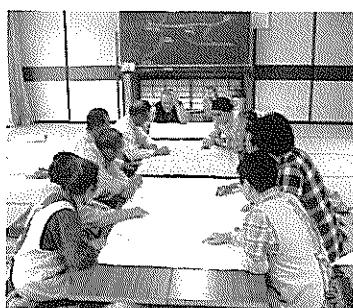
小地域とは… 住民の顔が見える日常生活圏のこと

区又は区を単位として区長が認めた団体が行う福祉活動に、助成する事業です。下記のような事業に助成をおこなっています。



新町区福社会

子どもの日、
子どもからお年寄りまで、区民が一
同に会してレクレ
ーションを樂し
みました。



江戸塙区

防災訓練、地区内
の危険個所の確
認、災害が発生し
た時の対策会議を
行いました。

福祉教育推進事業

福祉教育を行っている町内の高校、中学校、小学校へ助成を行う事
業です。助成金によって、各校で色々な取り組みがされています。

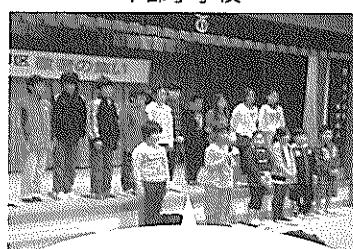


茶道教室を開いている方々に
ご協力いただき、楽しいひととき
を過ごしました。

原保育所



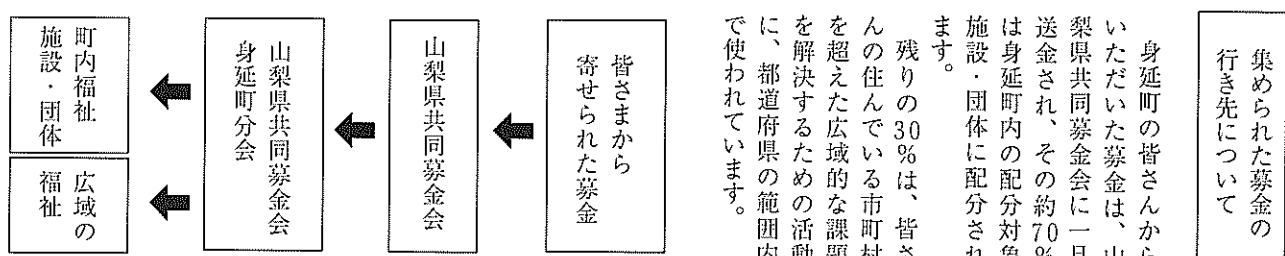
静川保育所
デイサービスセンターのお年寄りに
おゆうぎを観て楽しんでいただき、
お花をプレゼントしました。



下部小学校
下部地区にお住まいのお年寄りと
歌やゲームで交流しました。

その他にもさまざまな事業に使われています。

- 社協だよりの発行・ボランティア事業（ボランティアだより・ボランティアの集い、ボランティア学習会）●地域歳末たすけあい事業（慰問品贈与）等



赤い羽根共同募金

(頗不^ト同・團體敬称略)

●下部地区

山印社、末廣石材(有)、有明寺、(有)タマホ製作所、有限会社下部自動車、常幸院、峠南商事(株)、花形美粧院、下部薬局、信濃屋洋品店、熊谷組(株)、株式会社創明社、小林自動車整備工場、三沢屋石油、東前院、湘南興業有限会社、寿屋製麺所、(株)南誠測量、富士ミネラルウォーター(株)、下部工場、下部ホテル、株式会社梅ぞ乃、ニュー梅月、バーバーさの、丸一食堂、大黒屋旅館、(有)源泉館、裕貴屋旅館、橋本屋旅館、喜久屋旅館、有限会社真館みやげ店、七面山敬慎院、清水房、松司軒仏具店、仙洞田洋品店、積善坊、大善坊、武井坊、竹之坊、田中工務店、有限会社田中屋旅館、玉川楼、智寂坊、天洋堂薬局、浪花屋敷珠仏具店、端場坊、蘆坊、みやげ館、三河屋敷珠店、身延山奥之院思親閣、身延山久遠寺、身延登山鉄道株式会社、妙石坊、身延山内婦人射撃場、セレモニーホールやまいち、樋川工業(株)、(有)双葉工業、吉閑工業(株)、松井組工友株式会社、柳屋分店、臨濟宗佛光山本栖寺

●中富地区

秋山モータース、飯富病院、(宗)永久寺、オートサービス若林、(有)カワダチ工業、笠井ふとん店、唐製紙、川口建設(株)、河内屋身延店、

身延町社協だより

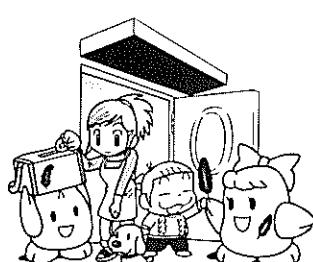
●身延地区

清田かつ子
社スキヤマ山梨工場、永明寺寺族
屋若大将、(株)深沢工務所、株式会社スギヤマ山梨工場、(有)田中
屋油店、(株)はやし、波木井山圓實寺、合同会社富士川切り絵の森、古
屋歯科医院、株式会社ミノフ運輸、
企業組合みのぶゆばの里とよおか、身延総合設備(株)、(株)メッツ
ツ、めん丸身延店、山内歯科医院、
龍雲寺、若松屋酒店、本國寺、有限
会社さくら、株式会社一期一会
いつしょに歩こう、有限会社梅田
屋呉服店、オーリシマ美容院、小笠原
整骨院、カタダ電化サービス、回生
堂薬局、中華料理香苑、鏡田坊、峡
南石材、(株)共和コンクリート、ク
リーニングショップもちづき、栄
屋製菓舗、佐野教報社、十字屋、JA
ふじかわ身延支店、諏訪商店、接心
庵、(株)大南設備、高見沢商店、竹
美屋工務店、花ゆう、ビック建材金
物(株)、(有)ファーストパソコン
塾、フレッシュマートフジタ、前田
塗装、松島医院、丸善自動車工業株
式会社、まるきょう、ミスタータイ
ヤマンミノブ店、身延生花店、身延
竹炭企業組合、身延町森林組合、
もーど・え・ぎやらりー・いわさ、
望月油店、望月測量設計株式会社、
望月電機商会、八百国、山交タウン

建機リース(株)身延営業所、佐野
ノブン、佐野第一分店、有限会社進
栄産業、高松自動車整備工場、ひつ
じや商店、有限会社望月建設、山叶
製紙(株)、ヤマキ紙業、横内商
店(有)、渡辺商店、渡辺精工、居酒
屋若大将、(株)深沢工務所、株式会
社スキヤマ山梨工場、永明寺寺族
屋油店、(株)はやし、波木井山圓實
寺、合同会社富士川切り絵の森、古
屋歯科医院、株式会社ミノフ運輸、
企業組合みのぶゆばの里とよおか、身延
総合設備(株)、(株)メッツ
ツ、めん丸身延店、山内歯科医院、
龍雲寺、若松屋酒店、本國寺、有限
会社さくら、株式会社一期一会
いつしょに歩こう、有限会社梅田
屋呉服店、オーリシマ美容院、小笠原
整骨院、カタダ電化サービス、回生
堂薬局、中華料理香苑、鏡田坊、峡
南石材、(株)共和コンクリート、ク
リーニングショップもちづき、栄
屋製菓舗、佐野教報社、十字屋、JA
ふじかわ身延支店、諏訪商店、接心
庵、(株)大南設備、高見沢商店、竹
美屋工務店、花ゆう、ビック建材金
物(株)、(有)ファーストパソコン
塾、フレッシュマートフジタ、前田
塗装、松島医院、丸善自動車工業株
式会社、まるきょう、ミスタータイ
ヤマンミノブ店、身延生花店、身延
竹炭企業組合、身延町森林組合、
もーど・え・ぎやらりー・いわさ、
望月油店、望月測量設計株式会社、
望月電機商会、八百国、山交タウン

●各種団体等

下山立正保育園園児・保護者・職員一同、大野山保育園保護者・職員一同、下部小学校児童会、久那土小学校児童会、久那土小学校児童会、西島小学校児童会、大河内小学校児童会、身延中学校生徒会、中富中学校、身延山学園、社会福祉法人深敬園、しもべ莊職員一同、養護老人ホーム功徳会利用者及び職員一同、みのぶ莊職員一同、久那土ボランティアの会、深沢健二様、赤池光夫様





ト・ピ・ッシュ・ク

平成28年度2月6日（土）第7回身延ボランティアの集いが盛大に開かれました。

午前の部ではフードバンク山梨の米山けい子理事長をお招きし、食の支援の大切さについて詳しくお話を聆きました。

午後の部では、地域福祉推進活動をしている3団体をお招きし、パネルディスカッションを行いました。また、今年度からボランティア連絡協議会に加入した、身延山大学の学生さんにも参加していただきました。

ご協力いただきありがとうございます！

平成27年度もたくさんのご寄付を団体・個人のみなさまからお寄せいただき、誠にありがとうございました。

お米やマスク、清拭布等、多くの物品寄付につきましては、町内の福祉施設・団体等で利用していただいております。

施設の方から感謝の声もいただいています！

マスクは感染予防の必需品なので、いくらあっても助かります！



皆さまのご協力により、なんと**157,165個**のエコキャップが集まりました。

これはポリオワクチン 183 人分、CO₂削減では 1,151kg に相当します。

表紙の作品紹介

中富デイサービス：

デイサービスに飾ってあった輪つなぎを再利用し、干支の申をつくりました。

下部生きがいデイサービス：

障子紙を染めた後、紫陽花の形に折り、貼り付けました。

身延生きがいデイサービス：

水風船を膨らませて、新聞紙を貼り、半紙で形作って色付けを行いました。



町民のみなさんのご意見をお待ちしています。

多くの町民のみなさまの声が聞けるよう、身延町社会福祉協議会ではご意見箱の設置をしています。中富すこやかセンター内の入口付近に設置しておりますので、お気軽に声をお寄せください。

また、今年度からHPも開設しました。開催した事業の紹介を行っていますので、是非ご覧ください。

⇒⇒⇒『身延町社協ホーム』で検索！



**身延町社会福祉協議会
お問い合わせ先**

事務局・ボランティアセンター・身延生きがいデイサービス（しあわせひろば）
身延町波木井 272-1（身延福祉センター内）電話 0556-62-3773

中富デイサービス・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所
身延町切石 117-1（中富すこやかセンター内）電話 0556-20-4622

下部生きがいデイサービス（いこいの広場）
身延町常葉 1093 電話 0556-20-3023